

女性社員の数を増やし、女性が活躍できる機会や分野を拡大するとともに働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定します。

1. 計画期間 令和2年3月1日～令和5年2月28日

2. 当社の課題

- ①女性社員数が少なく事務部門には女性スタッフがいるが、現場部門には女性スタッフが少ない
- ②現場女性スタッフの応募がそもそも少ない
- ③残業時間が多い

3. 目標と取組内容・実施時期

目標1：技術職の女性の採用者数を2人以上増加させ、かつ全採用者に占める女性割合を30%以上とする。

<取組内容>

- 令和2年4月～ 女性の応募を増やすため、選考過程において女性応募者と女性職員が直接対話できる場を多く設ける
- 令和2年4月～ 当社ウェブサイトにおいて、上記目標を発信する
- 令和2年4月～ 女性が活躍できる会社とするため、積極的に外部で能力開発及びキャリアアップを支援するなど女性社員の自発的な意識改革を促し採用において女性が魅力を感じる体制を作る

目標2：毎月の残業時間を現在から5%以上減少させる。

<取組内容>

- 令和2年4月～ 社員の労働時間の平均化に向け、業務内容の把握、対策の検討を開始する
- 令和2年10月～ 制度の導入、朝礼、社内掲示にて社員に周知する

目標3：職場風土・性別役割分担意識の改善。

<取組内容>

- 令和2年4月～ ハラスメント防止等に関する研修を実施する
- 令和2年4月～ 性別役割分担意識の改善に関する研修を実施する
《働き方改革に向けた取り組み》
- 労働者の年次有給休暇の年間平均取得日数を4日以上増加させる